

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H23.4.1現在）					
名称	井原鉄道株式会社		事務所の所在地	井原市東江原町695番地1	
代表者	代表取締役社長 瀧本 豊文		設立年月日	昭和61年12月1日	
資本金	700,000千円	うち県出資金	203,000千円	県出資比率	29.0%
役員	21人	職員	50人	決算時期	3月31日
設立目的	岡山県西南圏域と広島県備後圏域を結ぶ都市間旅客輸送路線として、両圏域間の交通条件の画期的な改善と沿線地域における産業、経済や観光等地域の振興発展に寄与する。				
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方鉄道業 ・ 旅行業法に基づく旅行業 				

経営実績と財産の状況（単位：千円）							
	H18	H19	H20	H21	H22	H23（予算）	
当期収入（営業収益、営業外収益等） A	485,476	468,308	492,760	505,728	481,521	464,987	
うち県支出金 B	65,687	56,873	65,288	79,392	74,398	74,688	
県支出金の割合（B/A）	13.5%	12.1%	13.2%	15.7%	15.5%	16.1%	
当期費用（営業費用、税等） C	476,685	505,660	521,094	513,434	476,024	490,329	
当期利益（A-C）	8,791	△ 37,352	△ 28,334	△ 7,706	5,497	△ 25,342	
総資産 D	715,038	684,862	664,515	666,679	665,729		
主なもの	現金預金	248,719	224,706	298,529	304,763		161,956
	投資有価証券	170,211	170,106	90,036	90,018		230,027
	車両	221,175	208,235	195,295	182,354		184,901
	貯蔵品	15,103	17,196	15,749	16,198		16,612
総負債 E	40,995	48,171	56,159	66,029	59,582		
資本 F=D-E	674,043	636,691	608,356	600,650	606,147		
うち資本金 G	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000		
当期未処分利益（F-G）	△ 25,957	△ 63,309	△ 91,644	△ 99,350	△ 93,853		
経営実績と財産の状況についての評価	累積損失の解消が大きな課題であることから、平成22年度策定した「井原鉄道沿線地域公共交通総合連携計画」に基づき、一層の経費削減や、収益力向上に取り組み、経営の健全化を図る必要がある。						

役員職員の状況							
		H18	H19	H20	H21	H22	H23
役員	総数	22	22	21	21	22	21
	常勤	3	3	3	2	3	3
		うち県派遣職員					
	非常勤	19	19	18	19	19	18
うち県職員		1	1	1	1	1	1
職員	総数	62	66	59	56	53	50
	常勤	61	65	58	54	52	48
		うち県派遣職員					
	非常勤	1	1	1	2	1	2

岡山県からの支出の状況（単位：千円）							
	H18	H19	H20	H21	H22	H23（予算）	
県支出金	65,687	56,873	65,288	79,392	74,398	74,688	
内訳	委託料	1,050			7,998	2,557	9,146
	補助金	64,637	56,873	65,288	71,394	71,841	65,542
	短期貸付金						
その他	長期貸付金（年度末残高）						
	損失補償限度額						
	損失補償契約に係る債務残高						
	債務保証限度額						
債務保証契約に係る債務残高							

第25期(平成22年度)事業の実施状況

1 営業状況

(1) 輸送人員

(単位:人)

項目	定期外	定期			合計
		通勤	通学	計	
平成22年度	334,313	281,700	351,000	632,700	967,013
平成21年度	352,129	279,240	385,140	664,380	1,016,509
増減	△17,816 (△5.1%)	+2,460 (+0.9%)	△34,140 (△8.9%)	△31,680 (△4.8%)	△49,496 (△4.9%)

(2) 運輸収入

(単位:千円)

項目	定期外	定期			合計
		通勤	通学	計	
平成22年度	149,947	68,906	63,970	132,876	282,823
平成21年度	157,259	67,479	70,426	137,905	295,164
増減	△7,312 (△4.6%)	+1,427 (+2.1%)	△6,456 (△9.2%)	△5,029 (△3.6%)	△12,341 (△4.2%)

(特記事項)

- ・定期外客は、休日乗り放題切符を発売して誘客に努めたが、観光客の出控えが影響し、輸送人員、運輸収入ともに減少した。
- ・通勤定期客は、景気の影響から沿線工場等の稼働が再開したことにより、輸送人員、運輸収入ともに増加した。
- ・私立高等学校のスクールバス運行による通学客のバスへのシフトが影響し、輸送人員、運輸収入ともに減少した。

(3) 決算状況

(単位:千円)

項目	平成22年度	平成21年度	前年対比
収益	329,399	354,082	△24,683
費用	474,978	509,965	△34,987
経常損益	△145,579	△155,883	10,304
特別損益(補助金等)	152,069	151,645	423
当期純利益	5,497	△7,706	13,203
繰越損益	△93,853	△99,350	5,497

(特記事項)

- ・収益は鉄道事業において景気の影響もあって大幅に減少した他、緊急雇用事業の受託費減等により、合計で前年を下回った。
- ・費用は軌道・車両の劣化に伴う修繕費や原油価格高騰による動力費が増加したが、車両清掃費の圧縮や一般管理費抑制などに努力した結果、前年に比べ減少した。
- ・この結果、繰越損失は 93,853 千円となった。
- ・上下分離方式による「上」部分の収支状況は、人件費削減や経常経費の削減等に取り組んだが予想を超える収入の減により、前期に比べ 2,966 千円増の 7,507 千円の赤字となった。

2 平成22年度の主な事業の実施状況

(1) 安全の確保と安定輸送の提供

① 社員教育の徹底

- ・毎月の乗務員指導訓練において、予め定めた項目の外、安全統括管理者・運転管理者による特別講義、時宜に応じた注意事項等を通じて基本動作・基本作業を確実に実行し、事故防止に努めた。

② 輸送安全総点検の実施

- ・規程類の整備等についてチェックするとともに、駅や車両、運転保安設備、踏切保安設備等の保守点検を実施。(H22.12.10～H23.1.10)

③ JRとの合同訓練の実施

- ・伯備線総社駅構内において人身事故を想定した避難誘導訓練を実施。また総社駅～清音駅間において車両故障を想定した実設訓練を実施。(H22.12.10)

④プロパー運転士の実設訓練

- ・吉備真備駅～御領駅間において運転士を対象に、信号故障及び車両故障を想定した実設訓練を実施(H22.10.14)

⑤踏切事故防止対策

- ・社員による踏切における通行者や通行車両に対して安全通行の啓発を実施。(H22.9.21)

(2) 増収対策

①企画乗車券

- ・休日限定乗り放題切符「ホリデーパス」の継続発売(4,022枚)
- ・大名行列特別記念切符(420枚)

②井原線DE得得市

- ・関係諸団体と連携し、毎月第一日曜日に井原駅前、第二日曜日に吉備真備駅前、第三日曜日に矢掛駅前で開催。鉄道を利用して来場し、買い物をすると鉄道の復路が無料で利用できることとし、利用促進につなげた。

③その他

- ・基地喜知まつり2010(約1,500名)
- ・輸送1300万人達成(11月23日)
- ・井原線開業12周年記念ワンコインデー(9,000名)
- ・沿線外における啓発活動
 - 晴れの国おかやま観光プレゼンテーション(大阪市)
 - 井原線沿線観光PR展(大阪市)
 - 叡山電鉄基地まつり(京都市)、鉄道物産展(鳥取県三朝町)

(3)「井原鉄道沿線地域公共交通総合連携計画」の策定

井原鉄道の安定した事業の運営と沿線地域の活性化を目的として「井原鉄道沿線地域公共交通総合連携計画」を策定し、鉄道を中心とした公共交通の維持確保に資することとした。

3 平成23年度事業計画

様々な経営課題の検証や需要予測・収支見通し等に関する調査を踏まえて、昨年度策定した「井原鉄道沿線地域公共交通総合連携計画」に基づき、各種事業を積極的に推進していく。

(1) サービス水準の向上

住民ニーズ等を踏まえた乗り継ぎ時分の短縮や競合バス路線との連携、利用しやすい駅づくり等により、日常生活の様々な場面において、移動時の主な手段として積極的に選んでもらうことのできる生活交通への脱皮を図る。

(2) 沿線内外からの旅客誘致

沿線を中心とした日常利用機会の増加に向けた利用促進策と併せて、観光施設等との連携や沿線のイメージアップ・地域資源の活用等の施策を積極的に展開し、沿線内外からの旅客需要の創出・拡大に取り組む。

・企画商品の発売

1昨年度に発売した井原線全線乗り放題切符「ホリデーパス」について、協賛施設を増強し、地域との連携を強化して引き続き継続発売を行い、土曜、日曜、祝日利用者の掘り起こしに努める。

また沿線自治体の無料バス(10名以上)と「ホリデーパス」の組み合わせについてもPRし、鉄道利用に繋げていく。

・関係自治体との連携

地域特産品の販売を軸として主要駅で定期開催している「井原線DE得得市」をPRし、広域からの誘客に努める。

また、緊急雇用事業として岡山県が実施する「井原線沿線活性化事業」及び井原市が実施する「鉄道井原線利用促進支援事業」を受託し、旅行会社等に対する営業活動を始めとした誘客活動を積極的に行い、増収を目指す。

(3) 持続的な運営体制の構築

今後、老朽化が予想される設備の修繕や更新により安全性の維持・向上を図るとともに、一層の経費節減や収益力向上に取り組む。

また、社員教育の充実や安全対策委員会による安全意識の向上、異常時実設訓練などを通じてソフト面における安全性の向上にも努める。

第25期貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		III 流動負債	
1 現金・預金	161,955,516	1 未払消費税等	349,900
2 未収運賃	6,321,555	2 未払法人税等	2,004,400
3 未収入金	16,062,040	4 未払費用	15,865,856
4 貯蔵品	16,611,785	5 預り金	1,037,497
5 前払費用	2,787,139	6 前受運賃	11,330,540
6 貸倒引当金	△ 134,000	7 賞与引当金	11,141,000
流動資産合計	203,604,035	流動負債合計	41,729,193
II 固定資産		IV 固定負債	
1 有形固定資産	(223,806,739)	退職給付引当金	17,852,000
土地	192,000	固定負債合計	17,852,000
建物	4,396,137	負債合計	59,581,193
構築物	21,186,573		
車両	184,900,699		
機械装置	282,201		
工具・器具・備品	12,849,129	(純資産の部)	
2 無形固定資産	(764,647)	V 株主資本	
電話加入権	687,960	1 資本金	700,000,000
ソフトウェア等	76,687	2 利益剰余金	
3 投資その他の資産	(237,552,589)	その他利益剰余金	△ 93,853,183
投資有価証券	230,026,629	純資産合計	606,146,817
差入保証金	3,220,000		
長期前払費用	4,305,960		
固定資産合計	462,123,975		
資産合計	665,728,010	負債・純資産合計	665,728,010

第 25 期 損 益 計 算 書

平成22年 4月 1日から

平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
鉄道事業営業損益		
1 営業収益		
(1) 旅客運輸収入	282,822,567	
(2) 運輸雑収	20,146,798	302,969,365
2 営業費		
(1) 運 送 費	386,548,604	
(2) 一般管理費	47,414,773	
(3) 諸 税	3,436,799	
(4) 減価償却費	19,855,688	457,255,864
鉄道事業営業損失		154,286,499
関連事業営業損益		
1 営業収益		25,341,291
2 営業費		17,721,856
関連事業営業利益		7,619,435
全事業営業損失		146,667,064
営業外収益		
1 受取利息		229,503
2 有価証券利息		612,156
3 物品売却益		1,905
4 雑 収 入		244,995
営業外収益		1,088,559
経 常 損 失		145,578,505
特別利益		
1 補 助 金	151,952,300	
2 貸倒引当金戻入額	169,000	152,121,300
特別損失		
固定資産除却損		53,067
税引前当期純利益		6,489,728
法人税住民税及び事業税		993,000
当 期 純 利 益		5,496,728

平成23年度収支見込

(単位:千円)

区 分			平成22年度 実績 A	平成23年度		
				収支見込 B	増減額 B-A	
運輸収入	旅客収入	定期外収入	149,947	149,225	△ 722	
		定期収入	通 勤	68,906	70,973	2,067
			通 学	63,970	60,772	△ 3,198
			計	132,876	131,745	△ 1,131
		小 計	282,823	280,970	△ 1,853	
	運 輸 雑 収 入	20,146	19,459	△ 687		
鉄道事業運輸収入計			302,969	300,429	△ 2,540	
関 連 事 業 収 入			25,341	24,820	△ 521	
営 業 外 収 入			1,089	1,050	△ 39	
収 入 合 計			329,399	326,299	△ 3,100	
営業費用	人 件 費		246,756	242,777	△ 3,979	
	経 費		190,644	215,756	25,112	
	減 価 償 却 費		19,856	21,000	1,144	
鉄道事業営業費用			457,256	479,533	22,277	
関 連 事 業 費 用			17,722	9,803	△ 7,919	
営 業 外 費 用			0	0	0	
費 用 合 計			474,978	489,336	14,358	
経 常 損 益			△ 145,579	△ 163,037	△ 17,458	
特 別 損 益 等			151,076 (うち補助金 151,335)	137,695 (うち補助金 138,067)	△ 13,381	
当 期 損 益			5,497	△ 25,342	△ 30,839	